

## 1 国語に関する調査

## 【特長】

- 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約したものを選択することがよくできている。
- 必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える力が概ね身に付いてきている。

## 【課題】

- 話し合う目的や意図を明確にしたうえで、異なる意見を生かして自分の考えをまとめることに課題がある。「～という意見もあったが」「～という考えもあるけれど」などの表現を話し合いの中で用いることができるよう指導していく。
- 相手や目的に応じて敬語を用いることに課題があり、尊敬語や謙譲語の使い分けを日常生活の中で活用できるよう工夫していく必要がある。

## 2 算数に関する調査

## 【特長】

- 日常生活の場面の数量の関係に着目し、伴って変わる二つの数量の関係について考察することができている。
- 「以上」の意味を理解して示された表から必要な数を読み取ることができており、目的に応じてデータの特徴や傾向を読み取ったり捉えたりする力については概ね定着している。

## 【課題】

- $(2\text{位数}) \div (1\text{位数})$  の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることに課題がある。類似した問題を用いながら補充学習で取り組み、定着を図る必要がある。
- 高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。

### 3 児童質問紙の結果より

#### 【特長】

- ・「自分には、よいところがあると思いますか」「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という問いに肯定的に回答している児童が多い。今後も、児童が自己肯定感を高め、安心して学習に向かえるよう、個々の頑張りを励ましていく。
- ・「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きています」と回答した児童が多く見られ、基本的な生活習慣が身に付いていることがわかる。

#### 【課題】

- ・「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と回答した児童がやや少ない。文章を推敲したり練り直したりして自分の考えをしっかり持ち、その考えが伝わるように ICT 機器を効果的に活用するなど、授業改善に取り組んでいく。
- ・言語活動の充実に向けて、読書好きな子どもを増やす取り組みを授業や学級活動、委員会活動などとおして推進していく。

### 授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・日々の授業の中で話し合う活動を取り入れ、子どもたちが考えを伝え合うことにより、学びを広げ深めることを目指していく。
- ・総合的な学習の時間等での地域学習や社会教育と連携した、郷土を愛する気持ちを育てる体験学習の充実を図る。
- ・道徳教育や学級活動の時間をはじめ様々な場面で、いじめを許さない思いとともに、自分たちの学校を自分たちでより良くしていこうとする気持ちや実践力を育てていく。
- ・児童の心身の状況や学習状況の把握に努めるとともに、一人ひとりに寄り添った心のケアや学習支援、学習環境の充実など、きめ細かな支援を進めていく。

### ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・規則正しい生活リズムを作り、午前中の学習活動に向かうエネルギーを蓄える意味でも「朝食を毎日食べる習慣」の重要性を発信していきます。ご家庭でのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。
- ・本に触れる機会がやや少ないようです。児童が読書に興味を持てるよう子どもたちの日常の興味関心から、それに関連する本を薦めたり、ご家庭で一緒に読書をしたりするなど、読書に親しむきっかけを作ってみてください。
- ・子どもたちの頑張りを認め、温かいメッセージを伝えるなど、安心してチャレンジできる環境づくりにご協力をお願いします。